

養 氣 軒

ようきけん

『さわやかな笑顔と思いやりの心で、安心、安全な満足される医療をめざします』
そのために、患者さんは言うまでもなく全職員ひとり一人を大切にします。

104 | 患者相談窓口リニューアル

●ようきけんとは「病む人の病のみならず心をも癒すことの出来るところ」という意味です。



患者相談窓口をリニューアルしました

2024年3月に患者相談窓口の相談室をリニューアルしました。プライバシーに配慮した個室空間となり、お話しやすい環境づくりに努めています。在宅に向けてのサービスに関するパンフレットや各種案内に関する資料を取り揃え、ご相談に対応しております。

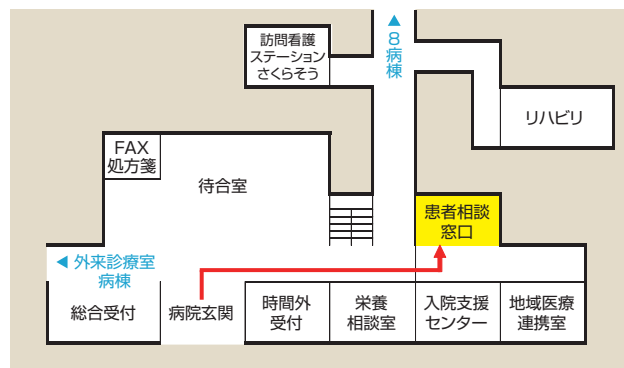
個人情報の取り扱いには十分配慮しておりますので、入院や通院、病気に関するお困りごとや心配事などありましたら、ご遠慮なく相談にお越しく下さい。

また、今回、地域や施設の方に向けた病院案内を作成しました。

当院が地域の皆様の身近な存在となり、相談等の連携を図る契機になればと思っております。

ぜひ一度、手に取ってご覧ください。

(地域医療連携係長 富永 文子)



認定看護師による出前講座(ミニ講座)承ります!!

副看護部長 武富 真矢子

当院には、感染管理、緩和ケア、脳卒中リハビリテーション看護の認定看護師が在籍しております。

院内では年6回、看護実践能力開発講座/CNSTトピックス研修を企画し開催しております。それに加え、皆様の職場や地域に出向き、ニーズにお応えした『出前講座』にも対応いたします。

講師料等は不要で、平日昼間の1時間程度で計画させていただきます。看護を通して地域の人々の健康づくりや生活支援などお役に立てれば幸いです。

お気軽にお問合せください。お待ちしております。

●問い合わせ先／長崎川棚医療センター管理課
TEL 0956-82-3121



医療連携施設と学びの架け橋になって

教育担当看護師長 松本 深雪

看護部では、地域の看護・介護職の皆様と連携を図り、地域に貢献することを目的として看護実践能力開発講座を行っております。

昨年度より再開した本講座は、東彼三町を中心に様々な医療施設の職員の皆様にご参加いただいております。

今年度も連携施設の皆様に医療・看護・介護の質向上、健康維持に関する情報を提供し、少しでも医療現

場で役立てていただきたいと考え、『感染防止』『防災・災害時対策』『虐待防止』などを計画しております。講師は、当院の認定看護師など専門領域のスペシャリストが担当いたします。

研修会の充実など地域医療の向上を図り、共に学びあい、地域の皆さまへより良い医療の提供ができるように努力してまいります。



「一人ひとりにあった安全安楽な手術」を目指しています



手術室・内視鏡室看護師長 松尾 多美子

手術室は新棟の2階に位置し、3部屋あります。

手術は、健康状態の維持回復のために必要な治療のひとつとしてとても重要です。しかし一方で患者さんやご家族にとって、多大な緊張や不安を生じるものでもあります。

その大切な手術を出来るだけ安全・安楽に受けていただけるように、私たち手術室看護師は準備から手術介助、物品管理、環境調整を行っています。

患者さんと接する時間は、手術時、術前・術後訪問を含めてもさほど多くはありません。しかし手術の担当者として術前から術後までを考え患者さんお一人おひとりと関わり、病棟看護師、医師、臨床工学技士と連携しながらより良い医療、より良い看護が提供できるようスタッフ一同努力しております。

手術に対しての思いや、ご要望などありましたらぜひお聞かせください。

どうぞよろしくお願いいたします。



エアコンの定期清掃について

企画課長 白石 剛

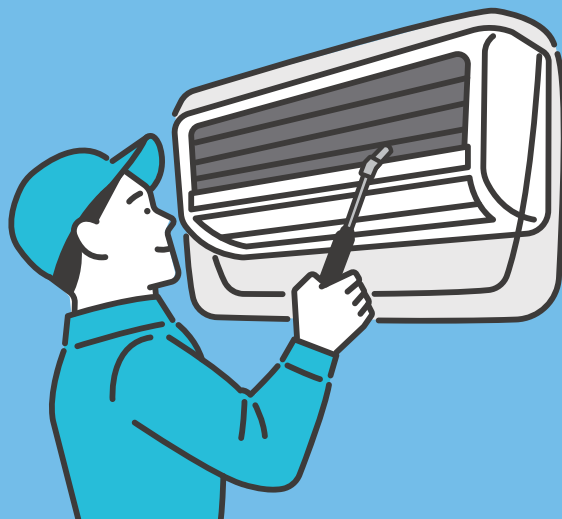
現在、当院では、エアコンのフィルター定期清掃を行っています。

このエアコンの定期清掃とメンテナンスは、衛生維持としても非常に重要です。エアコンがきれいに保たれていることで、感染予防対策としても大きな役割を果たしています。清掃を通じて患者さんにとって、より快適な療養環境を提供できるよう努めてまいります。

余談ですが、資源エネルギー庁によると家庭エアコンのフィルターを月に1回か2回清掃した場合、フィルターが目詰りしているエアコン（2.2kW）とフィルターを清掃した場合の比較で、年間約990円の節約になるそうです。

また、梅雨時期は清掃に向いているそうですので、ご家庭でもエアコンのフィルター清掃を行い清潔な空気と電気代節約（CO2削減）を両立されてみてはいかがでしょうか？

- Clean & Ecology -



診療科紹介(循環器内科)

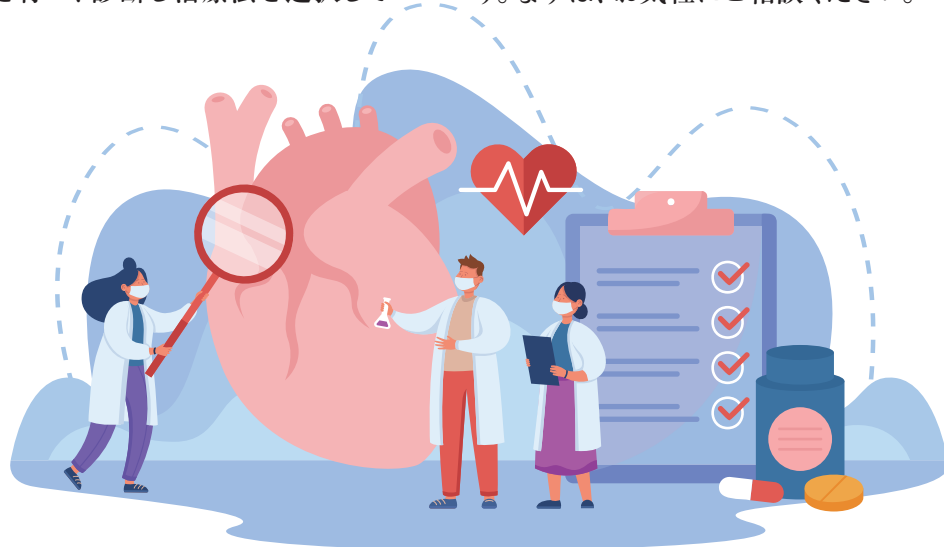
循環器内科部長 二宮 暁代

当科では心不全、虚血性心疾患、不整脈、肺血栓塞栓症、高血圧などの循環器疾患全般に対応しております。入院患者さんは、心不全の患者さんが最も多いです。

虚血性心疾患に関しては、負荷心電図や冠動脈CTなどを駆使して検査を行い、診断し治療法を選択しています。

また、2020年8月より心臓リハビリを開始し、栄養指導も含め、心不全の重症化を防ぐため、また心不全の回復に向けて多職種と協力して加療を行っています。

医療の進歩に伴い治療の選択肢は増えておりますが、不整脈治療なども当院で可能な限り対応しています。まずは、お気軽にご相談ください。



部署紹介(管理課)

管理課長 安藤 隆幸

管理課は、職員の①給与に関する事、②勤務時間や休暇、健康管理に関する事、③健康保険や年金などに関する事、④旅費に関する事などの労務管理や福利厚生のほか、院内外からの電話の交換業務や郵便物等の接受、院内の各種行事の運営、環境整備など多岐にわたる業務を担っています。

病院の理念である『さわやかな笑顔と思いやりの心で、安心、安全な満足される医療の提供』のために、私たち管理課は、『職員が働きやすいように全力でサポート』というモットーのもと、日々の業務に従事しております。



編集後記

企画課長 白石 剛

昨今のメディアでは、物価高騰、人件費上昇、円安のワードが絶えません。海外と比べて人件費の低い日本としては、人件費上昇は歓迎したいところです。テレビで業種別の価格転嫁率の報道を目にすることが多いですが、医療業は価格転嫁ができないということを知らない人は意外と多いのではないかと思います。

ってしまいます。このような医療を取り巻く環境が厳しい中でも医療の質の維持・向上は重要で、安定的に提供しなければなりません。すべての方が安心して医療を受けられるように医療も経済も好循環が生まれることを切に願います。